

# 退職者連絡会

第49号  
(発行・編集)  
JR九州労組  
退職者連絡会  
鹿児島地区本部

## 隼人・国分、初の交流会を開催 和気あいあい、談笑で花が咲く

二月二〇日、十八時より初の隼人・国分地区親睦交流会が国分の居酒屋で開催されました。

当日は地元居住者、地区本部役員ら十二名が参加、地元の延時勝敏幹事の司会ではじまり、地本幹事を代表して豎山正明会長が挨拶「懸案となっていた初の親睦交流会を開催することになり、本日参加された皆様のご協力に感謝します。会員拡大も現職のご協力を得て、現在四二五名となりました。今年には政治決戦の年。四月鹿児島市議選、七月の東京五輪パラリンピック後、衆院・解散総選挙が予測されており、当

三区では、野間たけし前衆議員が前回に続き挑戦されます。前回は初の選挙区割りで霧島、始良、湧水各地区で対策に遅れを取りましたが、前回の屈辱を晴らす



ため、野間氏必勝に向けて是非皆さんの「ご協力を」と強く訴えられました。

その後、湊洋一郎（宮崎車両センター）さんの乾杯で宴がスタート。自己紹介に移り、近況報告等が各自行われました。

国鉄時代の思い出や、JR移行後の苦労話、

現在の暮らし振り等が披露されました。焼酎片手に談笑の中、宴もたけなわ、次回の再会を誓い、

### さんたんの輝男氏を推せん 市議選Ⅱ現・退一致で必勝を

二十時三〇分、祁内利美（鹿児島乗務センター）さんのお開きの一本締めで散会となりました。

鹿児島市議会議員選挙は、四月十二日告示、四月十九日投票で施行されます。すでにJR九州労組は、前回同様「さんたんの輝男」氏（九電ユニオン・無所属）の推薦を決定しました。

なりました。立候補予定者も現職、新人が入り乱れ、五三名が予測され、少数激戦の様相を呈しております。

退職者連絡会も現・退一致の方針を踏まえ、幹事会で確認するとともに、必勝を期するために全体で取り組むこととなりました。

「さんたんの輝男」市議は、平成四年に初当選以来、連続七期勤め、平成二六年から二八年、副議長を歴任、JR九州グループ等（市指定管

今回の市議選は、少子・高齢化に伴い議員定数も四五名（今回から五減）と

）に於ける問題など諸解決に向けてご尽力を頂いております。

今次市議選は、来るべき衆院・解散、総選挙の前哨戦と位置づけ、退職者連絡会も微力ながら、現職・退職者ワンチームで全力で取り組みたいと思っております。会員・ご家族様のご支援ご協力を切にお願いいたします。

### 編集後記

新型コロナウイルスの不安が広がっている。連日、報道で感染者、死者が増えたと聞くと不安がつのる。検体能力も政府が国会で答弁した数より、想定の4分の1に止まっている。また対策費も他国と比較して少額である。「桜を見る会」「高等検事長の定年」等々、安倍内閣はウソにウソを重ねている。本気で安心、安全な国策を願う！